

今すぐ戦争とめよう！対話で平和を！

2024ZENKOスピーキングツアーへの 賛同・ご協力をお願い

ZENKO・平和と民主主義をめざす全国交歓会

国際連帯の力で即時停戦！対話で平和をつくろう！

イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区での虐殺（ジェノサイド）が続いています。イスラエルは国際司法裁判所のジェノサイド防止の仮保全措置命令を無視し、各国は人道支援機関UNRWA（アンルワ）への資金拠出を停止し、戦争に加担しています。南部ラファへの地上侵攻し、ガザ市民をエジプトに追い出し、ガザを地図から消し去ろうとしているのです。ロシアとウクライナの戦争は2年以上が経過しています。米国・NATOの武器供与、日本の戦争協力などで長期化しています。戦争で犠牲になるのは市民の命や生活です。国際的な力で今すぐ戦争を止めていきましょう。

岸田政権は安保（軍事）3文書を改定し、軍事費2倍化、敵基地攻撃能力の保有など、“戦争する国”へと大転換を図りました。24年度の軍事費は8兆円と過去最大です。「台湾有事」、朝鮮脅威を煽り、薩南諸島・琉球弧（南西諸島）への軍事要塞化を強行し、全国の自衛隊基地の強靱化など戦争準備を進めています。既に奄美大島、宮古島、石垣島にミサイル部隊の配備が強行され、今年3月にも沖縄島うるま市にミサイル部隊を開設し、与那国にも新たにミサイル部隊の配備が狙われています。馬毛島では米軍・自衛隊の訓練・兵站拠点として島を丸ごと基地とする工事が強行されています。辺野古新基地建設は、軟弱地盤の問題で完成が見通せません。一度、戦争が起きれば、島々から逃げることはできず住民の生活や命が奪われます。「軍隊は住民を守らない」は過去の沖縄戦から学んだ教訓です。11月23日には県民大集會が開催され、1万人を超える人々が集まりました。うるま市でも陸上自衛隊の訓練場について住民から白紙撤回を求める声が大きくなっています。

今、戦争か平和かの大きな岐路に立っています。市民の命、生活を守るためには外交・対話で平和をつくる必要があります。Z H A P（ZENKO辺野古反基地プロジェクト）賛同運動はD S A（アメリカ民主主義的社會主義者）とも連帯して、アメリカの連邦議会議員への働きかけを継続しています。現地の闘いと国際連帯を結び、東アジアの平和をつくり出しましょう。

日時： 5/25(土)北海道 5/26(日)東京 5/27(月)京都 5/28(火)神奈川 5/29(水)滋賀
5/30(木)広島 5/31(金)兵庫 6/1(土)堺市 6/2(日)大阪市 （詳しくはチラシをご覧ください）

★ご協力をお願い★

- ①スピーキングツアーに賛同してください。個人・団体1口1000円です。複数口を可能な方はご協力お願いします。
- ②スピーキングツアーを広げる一人になってください！～置きチラシ、配布宣伝、チケット販売にご協力ください。

■賛同カンパの送金方法

ゆうちょ銀行・振替口座

口座番号：00970-0-305703/ZENKO

※郵貯銀行以外の金融機関から振り込む場合

店名:099(ゼロキユキユウ)店 /0305703/ZENKO

※手渡しされる方、この賛同用紙に記入してスタッフにお渡し下さい。

★ネットからも決済できます。

<https://lit.link/ZENKO>



領収書

賛同のご協力ありがとうございます

_____ 様 □ 円 領収しました。2024年 月 日

ZENKO・平和と民主主義をめざす全国交歓会

-----キリトリ-----

2024ZENKOスピーキング・ツアーに賛同します

お名前 リーフレットに賛同協力者・団体一覧を掲載します。 どちらか必ずお選びください *お名前を ○公表する ・ ○公表しない 個人 ・ 団体 □ (_____ 円)	ご住所 〒 _____	
	TEL・FAX _____	Eメール _____